

未来デザイン学部

創部の趣旨

現代の社会・経済システムは、さまざまな仕組みが複雑に関係し合いながら進化・変化し続けています。本学ではこれまで「ヒューマニティとテクノロジーの融合」を中心的な基本理念に掲げ、各学科が分散・並行的に、これらの進化や変化に適応できる人材の育成を図ってきました。しかし、国内に限っても、社会・経済システムの急速な変化に適応し得ず各人の適性が十分活かされていない状況が収束し始めているとはいいがたく、むしろ拡大している傾向にあるといえます。

このような背景から、本学の最初の基本理念「ヒューマニティとテクノロジーの融合」に加え、2番目の基本理念「時代の要請『個性の尊重』に即したプロフェッショナル教育」を学部の教育理念の支柱に据えて、ITスキルと工学的な各種分析手法を核に幅広い教養を身につけ、情報を発信・解析・統合できるプロフェッショナルや各社会単位の中でリーダーシップを発揮できる人材を育成するため、多様な人間の価値観に基づく豊かさの創造と、社会・経済システムの変化に対応できる特色あるカリキュラムで教育を行うメディアデザイン学科と人間社会学科を未来デザイン学部として独立させることとしました。

人材養成の目的

未来デザイン学部は、現代社会が直面する問題解決のためのコミュニケーションスキル・マネジメントスキル・ITスキルに関して優れた専門性を有し、多様な価値観に基づく豊かさの創造に寄与できる人材を養成することを目的とする。